



当社加工のアトランティックサーモン

- 本社所在地：香川県三豊市詫間町松崎 2817-17
- 事業概要：活魚卸と首都圏でのサーモン加工事業。神奈川県伊勢原市の第一・第二工場でチルド・冷凍加工を実施。FSSC22000認証取得。
- 常時使用する従業員：67名（2025年4月時点）
- 現在の売上高：59億円（2025年4月期）
- 法人番号：8470001010555
- Web：https://www.setosuisan.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
瀬戸 俊一

「鮮度」という価値を皆様へ」をミッションとし、**サーモン加工において信頼をいただける会社**を目指します。2024年稼働スタートの第二工場稼働により生産キャパを1.5倍に拡張し、**国内外の安定供給**を実現。社員の待遇改善・地域社会への貢献も進めてまいります。
2030年度に売上高100億円を達成し、さらに海外展開や自社ブランド商品の開発を通じて、世界市場に通用する水産加工企業へ成長していきます。

企業理念・ミッション

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年度に売上高100億円を達成し、以降は**150億円規模を目指す**。
 達成に向けては年率約8～10%の成長を続け、第二工場稼働と新加工ライン導入による**生産性向上**、付加価値商品の開発と**海外市場開拓**を同時に進める。

課題

人材不足と技能継承（管理職・現場監督者育成・AI検品機）
 生産ラインの効率化・自動化（骨抜き・皮取りなど）
 海外調達リスク（為替・物流）への対応
 ブランド力強化と高付加価値商品の拡大

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

設備投資：自動骨抜き機・皮取り機・AI検品機
 人材育成：製造部長 育成、現場監督者配置、管理職制度スタート
 品質強化：FSSC22000維持、クレーム率20%削減目標
 商品開発：しょうゆ漬け・ワンフローズン等、自社ブランド品の拡充
 海外展開：シンガポール輸出開始、ASEAN展開強化
 DX推進：IoT設備データ活用、AI研修受講、ダッシュボードによる経営数値化
 組織体制：繁忙期対策PRJ（年末出荷体制の安定化）

実施体制

工場構成

第一工場：セミドレス・ラウンド原料のフィレー加工

第二工場：骨抜き・皮取り・真空包装、付加価値加工

スローガン：「2030年度 売上100億円～生産・営業・品質の適正化と経営の数値化～」

裏テーマ：チームワーク・仲間を増やす・全社一枚岩

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

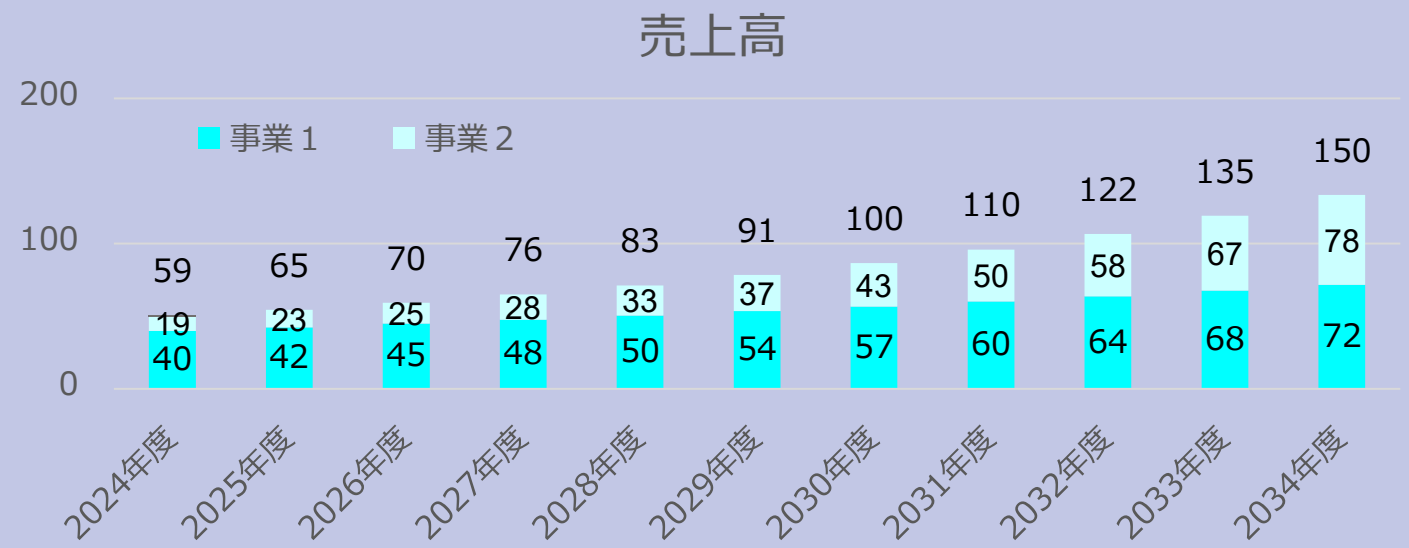
売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年度に売上高100億円を達成。現在の全体売上15%の冷凍事業をもう一つの柱に成長を加速。2034年度には150億円を目指す。

課題

- ・フレッシュ加工：属人化工程の自動化・標準化、人材不足
- ・冷凍事業：設備投資（凍結機・冷凍庫）、商品開発力強化、国内外の販路拡大
- ・全体：利益率改善、管理職層の育成、調達リスク対応



100億
達成

- 株式会社瀬戸水産
- 製造部（第一工場・第二工場）
 - 営業部（国内営業・海外営業）
 - 冷凍事業部（ふるさと納税・OEM・輸出）
 - 品質管理部
 - 管理部（経理・人事・DX推進）